

評 価 証

第 2 3 0 0 3 号

【技術の名称】

プレキャスト上部工の鉄骨差込み接合工法
～ S F I ジョイント工法～

1. 依 頼 者

法人の名称 東亜建設工業株式会社
住 所 東京都新宿区西新宿三丁目 7 番 1 号

2. 評価の前提

本技術の適用にあたっては、本報告書の留意事項の他、依頼者が推奨する方法で使用されるものとする。

3. 評価の範囲

評価の範囲は、依頼者より提出された開発の趣旨、開発目標に対して、試験結果等により確認できる範囲とする。詳細は港湾関連民間技術の確認審査・評価報告書第 2 3 0 0 3 号に示す。

4. 評価の結果

- (1) 港湾工事出来形管理基準に示される鋼杭工における杭頭中心位置の許容範囲内であれば、設計上必要な杭頭接合部の耐力を確保できること
- (2) 従来の場所打ち RC 施工と比較して、海上作業の工程短縮および省人化・省力化を実現できることが確認された。

一般財団法人沿岸技術研究センターが定める港湾関連民間技術の確認審査・評価に関する実施要領に基づき、上記の内容を確認した。

なお、評価証の有効期限は 5 年間とする。

令和 6 年 3 月 31 日

一般財団法人 沿岸技術研究センター

代表理事・理事長 宮崎 祥一

